

編集後記

維持透析患者の死因の主因は心臓死である。心臓死の内訳は、欧米諸国とわが国の報告では大きく異なる。心不全が中心のわが国に対して、欧米諸国では致死性不整脈/心臓突然死の占める割合が大きい。昨今のわが国からの研究成果を集約すると、欧米諸国ほど多くはないものの、突然死の占める比率は比較的高く、臨床実感と一致している。また、心房細動は透析困難症の原因になるばかりか、脳塞栓症を介して生活の質を大きく減退させてしまう厄介な不整脈である。透析患者の予後改善のためには、改めて不整脈対策を見直す必要がある。

本号では、透析診療の場でとくに問題となる2大不整脈、致死性不整脈/心臓突然死と心房細動に焦点を当ててみた。透析患者の特徴と発症の特殊性、予防、治療における留意点について、わかりやすく解説いただいた。とくに心房細動においては、抗凝固療法について最近の情報を整理し、DOAC使用が制限される患者群に対して、どのような患者が脳塞栓症のハイリスク患者でワルファリンが適応されるのかについて、エキスパートの先生方に解説いただいた。本誌の内容が、日常診療の一助になることを希望してやまない。
(常喜 信彦)

2021年(Vol. 37)特集のご案内

- | | |
|-------------------------------------|----------------------------|
| No.① 腎性貧血治療のこれまでと、その新しい展開 | No.⑤ ダイアライザ・ダイアフィルタの今後を考える |
| No.② 感染症と医療安全 | No.⑥ 看過してはならない不整脈 |
| No.③ 透析看護分野の看護師の認定・研修制度と社会から求められるもの | No. 7 CKD診療におけるビタミンと微量元素 |
| No.④ 透析の開始・継続・見合わせ | No. 8 透析医療における災害対策 |

(既刊は○)

臨床透析® Vol.37 No.6

© 2021年6月10日発行
定価：2,860円
(本体2,600円＋税10%)

年間予約購読は前金にて弊社あるいは書店宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、弊社または書店までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也
発行所 株式会社 日本メディカルセンター
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル
営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904
編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377
e-mail dialysis@nmckk.co.jp
URL <https://www.nmckk.jp>
郵便振替 00110-2-80695
印刷所 シナノ印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2021, Printed in Japan
・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。
・ **JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所/株式会社 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 電話(03)3814-8541